

巡回日詩

1007

明日は寒露

村雨の露もまだ干ぬ真木の葉に

霧立ちのぼる秋の夕暮れ

寂蓮法師

新古今・五・秋下・四九一

百人一首



二十四節季というものがあります。ほぼ二週間ごとに、
大暑、立秋、処暑、白露、秋分

ときて10月8日ころが冷たい雨の降る「寒露」まさに昨日今日の
雨は「寒露」ですね。巡回していても上着の襟を立てたくなるくらい
です。みなさんも体に気を付けて。

短歌は寂蓮法師の歌。百人一首の中で「む」から始まる歌はこれ以
外ありませんので、取るのに得意だという方もいるかもしれません。
100首の中に一文字目が得意なものをまとめて「むすめふさほせ」な
どといいます。「む」以外、わかりますか？